これまでの会議で出た意見

令和3・4年度 長久手市多文化共生推進会議及び第1回第二次長久手市多文化共生推進プラン策定委員会でのご意見から一部を抜粋しています。

基本目標 1 「地域での日本語教育の体制づくり」
<u>第二次プラン基本施策①「日本語教育に関する研修の実施」</u> <ul style="list-style-type: none"> ・長久手市国際交流協会の一般市民への周知(ボラセン等を通じたボランティアの増加) ・日本語教室のボランティアとして若い人が積極的にボランティアに参加できるしくみづくり
基本目標 2 「外国人の家庭への支援の充実」
<u>第二次プラン基本施策②「学校での日本語教育と学習支援」</u> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語指導が必要な児童生徒について、対話型アセスメント(文部科学省作成)等を用いて、日本語の力を測り、こどもと先生と支援者が日本語学習の目標を共有でき、こどもが達成感を感じる指導の知見を共有していけるようにする。 ・プレスクール前に日本の学校のシステムを入学前に伝えるマニュアルを作成 ・近隣市町との連携プレクラスやプレスクールの実施 <u>第二次プラン基本施策④「外国人の子どもの進学促進」</u> <ul style="list-style-type: none"> ・高校進学に関する情報提供が必要
基本目標 3 「あらゆる場面での生活支援の充実」
<u>第二次プラン基本施策①「やさしい日本語・多言語での情報提供」</u> <ul style="list-style-type: none"> ・職員向けの定期的な「やさしいにほんご講座」をロールプレイ等の身に着ける内容で実施する。 <u>第二次プラン基本施策②「生活相談体制の確保」</u> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語学習支援の他の支援も繋がるように考えていく必要がある。 <u>第二次プラン基本施策③「関係機関との連携」</u> <ul style="list-style-type: none"> ・多機関連携による一歩踏み込んだ支援体制の整備
基本目標 4 「多文化理解と多文化交流のまちづくりの促進」
<u>第二次プラン基本施策③「共に活躍できる場の創出」</u> <ul style="list-style-type: none"> ・翻訳と通訳の希望者をマッチングできるシステム(留学生等) ・外国人生徒がいることを知ってもらう工夫